

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第4学年 算数 出題のねらい等

	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①		(1)		数と計算	4年	A(5)イ 小数の加法, 減法	小数のたし算が計算できること。			○		○	
②		(2)		数と計算	4年	A(4) 整数の計算の能力と定着	3位数×3位数のかけ算が計算できること。			○		○	
③		(3)		数と計算	4年	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数のあまりのあるわり算が計算できること。			○		○	
④		(4)		数と計算	4年	A(2)イ 四捨五入	四捨五入により, 概数で表すことができること。			○		○	
⑤		(1)		数と計算	4年	A(3)ウ 被除数, 除数, 商及び余りの間の関係	余りのあるわり算の余りの大きさが分かること。				○	○	
⑥		(2)		数と計算	4年	A(4) 整数の計算の能力の定着	包含除の問題場面について, 適切なわり算の式が分かること。				○	○	
⑦		(3)		量と測定	3年	B(1)イ 重さの単位と測定	直接測れないものの重さを測ることができること。			○		○	
⑧		(4)		数と計算	4年	A(3)ウ 被除数, 除数, 商及び余りの間の関係	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確かめる方法が分かること。				○	○	
⑨		(1)		数量関係	3年	D(2)イ □を用いた式	□を用いた式で, 数量関係の表し方を考えることができること。		○				○
⑩		(2)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	数量関係を示す図の表し方を考えることができること。		○				○
⑪		(1)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	円の半径の長さが分かること。				○	○	
⑫		(2)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	球の性質を基に, 球がすきまなく入る箱の横の長さを求める方法を考えることができること。		○				○
⑬		(1)		量と測定	4年	B(2)イ 角の大きさと単位	1組の三角定規を組み合わせてできる角の大きさの求め方を考えることができること。		○				○
⑭		(2)		量と測定	4年	B(2)ア 回転の大きさ	180° よりも大きい角を分度器を使って求めることができること。			○		○	
⑮		(1)		図形	4年	C(1)イ 平行四辺形, ひし形, 台形	いろいろな四角形の特徴が分かること。				○	○	
⑯		(2)		図形	4年	C(1)イ 平行四辺形, ひし形, 台形	定規とコンパスを使って, 平行四辺形をかこうとしていること。	○					○
⑰		(1)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	図形の面積の求め方を示した図を見て, 図に応じた式を考えることができること。		○				○
⑱		(2)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	図形の面積の求め方を示した式を読み取り, 適切な説明を考えることができること。		○				○
⑲		(1)		数量関係	4年	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフに表す事象を選ぼうとしていること。	○					○
⑳		(2)		数量関係	4年	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフの違いを読み取り, 適切な説明を考えることができること。		○				○

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。